

## 総務文教委員会記録

### ○開催日時

平成26年11月14日 午前10時6分～午前10時20分

---

### ○開催場所

第2委員会室

---

### ○出席委員（7人）

|      |      |    |       |
|------|------|----|-------|
| 委員長  | 持原秀行 | 委員 | 今塩屋裕一 |
| 副委員長 | 帯田裕達 | 委員 | 福元光一  |
| 委員   | 井上勝博 | 委員 | 徳永武次  |
| 委員   | 佃昌樹  |    |       |

---

### ○事務局職員

|        |      |            |       |
|--------|------|------------|-------|
| 事務局長   | 田上正洋 | 主幹兼議事グループ長 | 瀬戸口健一 |
| 議事調査課長 | 道場益男 | 主幹         | 久米道秋  |
| 課長代理   | 南輝雄  | 議事グループ員    | 柳裕子   |

---

### ○審査事件等

- 1 委員長の互選
  - 2 副委員長の互選
-

△開 会

○年長委員（佃 昌樹）私が年長の委員ということで、委員長が互選されるまで委員長職を代行いたします。

7名全員出席でありますので、定足数に達しております。委員会は成立しております。

したがいまして、ただいまから総務文教委員会を開会をいたします。

△委員長の互選

○年長委員（佃 昌樹）これより、委員長の互選を行います。

互選の方法は、指名推選又は投票となりますが、いずれの方法によるかお諮りをいたします。

○委員（井上勝博）投票をお願いします。

○年長委員（佃 昌樹）投票という声があります。ただいま井上委員より投票の声がありますので、委員長の互選については、投票ということでやりたいと思います。この投票は、会議規則第94条及び第95条の規定に基づいて行いますが、委員会室の閉鎖については省略をいたします。

ただいま、出席委員数は7名であります。投票用紙を配付いたします。

[投票用紙の配付]

○年長委員（佃 昌樹）投票用紙の配付漏れはありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○年長委員（佃 昌樹）配付漏れはないと認めます。投票箱を点検いたします。

[投票箱の点検]

○年長委員（佃 昌樹）異常ないと認めます。

ここで念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、投票を願います。

なお、この投票には委員長の職務を行っている者にも投票権がありますので、申し添えます。よろしく願います。

[投票]

○年長委員（佃 昌樹）投票漏れはありませんか。

[「なし」と呼び者あり]

○年長委員（佃 昌樹）投票漏れはないと認めます。開票を行います。開票立会人には、帯田委員、持原委員を指名します。

[開票]

○年長委員（佃 昌樹）開票の結果を報告します。投票総数7票、有効投票7票、無効投票0票であります。有効投票中、持原委員5票、井上委員1票、福元委員1票、以上のとおりであります。この選挙の法定得票数は2票です。

よって、持原委員が委員長に当選されました。持原委員に当選の旨を告知します。

それでは、委員長の互選が終了しましたので、委員長の職務を終わらせていただきます。御協力ありがとうございました。

ここで、委員長より就任の御挨拶があります。委員長は、委員長席にお着き願います。

[持原秀行委員長、委員長席に着席]

○委員長（持原秀行）おはようございます。ただいま皆様方の御推薦によりまして委員長をすることになりました持原でございます。2年間、任期を精一杯、皆様方と共に、住民福祉のために頑張りたいというふうに思いますので、どうぞよろしく願いいたします。よろしく願いいたします。（拍手）

△副委員長の互選

○委員長（持原秀行）次に、副委員長の互選を行います。

互選の方法は、指名推選又は投票となりますが、いずれの方法によるかお諮りをいたします。

○委員（井上勝博）投票をお願いいたします。

○委員長（持原秀行）ただいま、投票の声がありますので、副委員長互選の方法は、投票により行います。この投票は、会議規則第94条及び第95条の規定に基づき行いますが、委員会室の閉鎖については省略をします。

ただいま、出席委員数は7名であります。投票用紙を配付させます。

[投票用紙の配付]

○委員長（持原秀行）投票用紙の配付漏れはありませんか。

[「なし」と呼び者あり]

○委員長（持原秀行）配付漏れはないと認めます。それでは投票箱を点検します。

[投票箱の点検]

○委員長（持原秀行）異常ないと認めます。

ここで念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、投票願います。

なお、この投票には委員長の職務を行っている者にも投票権がありますので、申し添えます。

[投票]

○委員長（持原秀行）投票漏れはありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（持原秀行）投票漏れはないと認めます。

開票を行います。開票立会人に、福元光一委員、徳永武次委員を指名します。

[開票]

○委員長（持原秀行）開票の結果を報告します。投票総数7票、有効投票6票、無効投票1票であります。有効投票中、帯田委員5票、井上委員1票、以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は2票です。

よって、帯田委員が副委員長に当選されました。帯田委員に当選の旨を告知いたします。

副委員長は、副委員長席にお着き願います。

[帯田裕達副委員長、副委員長席に着席]

○委員長（持原秀行）それでは、副委員長就任の御挨拶をお願いいたします。

○副委員長（帯田裕達）持原委員長とともに、一生懸命頑張ります。委員各位の御協力をよろしくをお願いいたします。（拍手）

○委員長（持原秀行）以上で、副委員長の互選を終わります。

---

△閉 会

○委員長（持原秀行）以上で、総務文教委員会を閉会します。

委員の皆様は、御協力ありがとうございました。よろしく申し上げます。

薩摩川内市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに署名する。

薩摩川内市議会総務文教委員会

年長委員 佃 昌 樹

委員長 持 原 秀 行